

愛媛県愛南警察署協議会会議録
(令和7年度第1回)

日時	令和7年6月23日（月）午後2時～午後4時
出席者	1 警察署協議会 会長以下6人 2 警察署 署長以下8人
議 事 概 要	1 会長挨拶 2回目の任期となり、今年から会長となった。町民の安全・安心を守るため、我々協議会員も力添えになるべく住民の代表として有意義な会にしていきたい。 2 署長挨拶 新年度に署員が16人入れ替わった。町民目線で地域の治安維持に努めていきたい。多くの意見を頂いて今後の活動に力を入れていきたい。 3 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和7年1月から4月までの業務推進結果と令和7年5月から8月までの業務推進計画を各課長が報告、説明した。 令和6年度第3回協議会において「令和7年愛南警察署運営目標」の諮問に対し、「小中学生の段階から、警察の魅力をアピールしてはどうか。」との答申を受けたことから、児童・生徒を守る活動において、小学生・保育園児85人に対して駐在所員が直接防犯ブザーを手渡したりするなど触れ合うことで、警察官（おまわりさん）の仕事について興味を持ってもらえるよう、かつ、将来の警察官採用募集活動につながるよう警察の魅力を伝えたことを報告した。 また、「町民に“歩行者優先”という当事者意識を持たせる取組をしてほしい。」との答申を受けたことから、国道56号を中心とした横断歩道設置場所付近において、交通取締り及び駐留警戒等を推進し、横断歩行者妨害違反を積極的に検挙するとともに、検挙基準に満たない場合においては、街頭指導を徹底して行った。そのほか、春の全国交通安全運動期間中（4月6日～4月15日）には、国道56号上において、交通安全協会員等と交通茶屋を実施し、広報啓発活動を行った。

4 諮問及び答申

諮問	答申
魅力ある警察官等採用募集活動の推進対策	愛南町の広報誌に募集要項を掲載するなど、広報の仕方を工夫してはどうか。
	進路が既に決まっている高校生も多いと感じることから、小学校などの幼年期・少年期から警察官の魅力伝えるなどし、将来の進路として選択してもらえるようにアピールしてはどうか。
	体力テストをなくしたり、専門性のある社会人枠での採用を増やすなど、試験方法を大幅に変えてみてはどうか。

5 質疑応答・意見要望等

【意見】

高齢者に対する交通安全教育を強化してほしい。

【回答】

高齢者サロン等各種警察活動を通じて、高齢者に対する交通安全教育を推進したい。

【意見】

免許返納に関する手続用紙の文字が小さい。また、免許返納を役場等の公的機関で行えないか。

【回答】

文字の大きさを改善できるように検討する。

返納手続きは役場等では対応できない。委任状による代理人での手続きが可能であることから、これらの制度を周知していきたい。

6 その他

会議終了後、会長以下6人の委員は、直轄警察犬による臭気選別と服従訓練を視察した。

取組状況の報告



臭気選別訓練

